

こどもの国ニュース

第523号 2013年5月号

発行 社会福祉法人こどもの国協会
〒227-0036 横浜市青葉区奈良町700(☎045-961-2111)
編集・制作 (株)朝日マリオン21 印刷 (株)朝日プリンテック



さくらまつり 華やかに

2008年から続いた「夜桜観賞と竹灯籠まつり」にかわって、今年は3月30日(土)から4月7日(日)までの9日間にわたり、初めて昼の「さくらまつり」を開催しました。

早々と満開、イベント多彩

今年のさくらの開花は、平年より1週間から10日ほど早く、まつりの前に満開となっていました。それでも、多様なイベントとともに散り際の美しさや花吹雪を多くのお客さまに楽しんでいただくことができました。

平日の5日間は特別に、先着400人のこどもたちに、さくら餅などのお菓子をプレゼントしました。写真左下。

入口改札を通り、らくがき広場を過ぎると、メイン会場の中央広場が見渡せます。左斜面にはソメイヨシノ、右にはしだれ桜が植えられ、多くのお客さまから「きれいだね」という歓声があがりました。

ここには、竹馬やフラフープ、なわとびなどの遊具を無料で貸し出す、「軽スポーツでアソぼう」のコーナーや、沖縄料理、台湾料理、わたあめ、タコ焼きなどの屋台を集めた「世界



の屋台広場、それに40店舗ほどの「フリーマーケット」も上りのコーナーが設けられ、多くの人でにぎわいました。広い園内を歩いて回る、「スタンプリリー」と「自然スタンプリング」も行いました。

「スタンプリリー」は、平日限定無料イベントで、入口でスタンプの台紙をもらって出発。内周道路添いの3カ所のポイントでスタンプを押して約2キロ歩いてゴールです。こどもたちはクレヨンや色鉛筆を記念品にもらって大喜びでした。

晴れた4月1日の参加者は約1500人にもなり、受付の前には長い行列ができました。「自然スタンプリング」は有料(50円)で土曜、日曜限定で行いました。

園内にいる動物や植えられている植物のスタンプを自分で選んで台紙に押し、それを探しに出かけます。あちこち歩き回るので園内をより深く知ることができると好評でした。こちらもゴールでは景品のプレゼントがありました。

3月30日(土)と31日(日)には、ふだん見ることが出来ない「羊の毛刈りショー」が中央広場と牧場前で行われました。説明を聞きながら、係員がどんどんヒツジの毛を刈り取っていくと、手際よさに驚いている人たちはびっくり。両日とも気温が10度前後と低かったせいもあって、すっかり毛を刈り取られたヒツジに「さむそー」と声がかかりました。

この国は、皇太子殿下(現天皇陛下)のご成婚記念事業として、全国から寄せられた国民のお祝い金を基金に、昭和40(1965)年に開園しました。以来、自然の中でこどもたちがびやかに遊べる施設づくりと独自の遊びの場の提供に努めてきました。小紙は開園当初からこどもの国の活動や取り組みを紹介し、各地の教育委員会のご協力で、全国の小・中学校に広く配布していただいています。引き続き配布していただきます。お力添えをお願い申し上げます。

- 2 ツバキまつり にぎわう 牧場さんぽ
- 3 「緑のバトン運動」始まる 連載コラム「自然の扉 ひらけごま」
- 4 開花情報 自然のたより

こどもの国ニュースの用紙は王子製紙株式会社のご提供によるものです

には、中央広場で、昔なつかしいポン菓子の実演と販売が行われました。お米と砂糖を原料に、特殊な機械で圧力をかけた後、一気に開放すると、「ボン」という爆発音とともにお米のおかしができていきます。その迫力に、こどもたちだけでなく大人からも「おー」という声があがりました。できた菓子をさつそく販売すると、今度は「おいしい」と笑顔でほおばっていました。その他、牧場近辺での無料工作コーナーや、さくらソースをかけたソフトクリームの特別販売などもあり、多くの方に春を満喫していただきました。



毎週日曜日 あさ7時30分 獣電戦隊キョウリュウジャー / tv asahi digital 毎週金曜日 よる7時30分 クレヨンしんちゃん

こどもの国 5月・6月の催し

☎045-961-2111

- 5月
 - 5日「こどもの日」は中学生以下の入園料無料。
 - 【3日～6日はこどもの国春まつり】
 - 3日(金)～5日(日) **カブトをつくろう** 10時～15時、中央広場で工作。大きな色紙でカブトを折ろう。雨天中止。
 - 3日(金)～6日(日) **自然スタンプビンゴ** 10時～14時、正面入口広場で受け付け。動物や植物、施設などのスタンプを押した台紙を手に園内を回り、同じものを見つけてビンゴをつくる。ゴールは16時まで。参加費50円。雨天中止。
 - 4日(土) **ヒーローショー** 11時30分・14時、中央広場。雨天時は皇太子記念館。テレビ朝日に登場する正義のヒーローを応援しよう。
 - 5日(日) **あそびの広場** 11時～15時、中央広場。遊びのボランティアが簡単な工作指導。
 - 3日(金)～6日(日) **まわしてあそぼう & 大道芸に挑戦しよう** 10時～15時、中央広場。コマやフラフープで遊ぼう。ボール、シガーボックス、ディアボロなどのジャグリング道具、けん玉を無料貸し出し。雨天中止。
 - 11日(日)・12日(月) **大道芸に挑戦しよう** 春まつりと同じ。
 - 11日(日)・18日(日) **あそびの広場** 11時～15時、プール発券所前。遊びのボランティアが簡単な工作指導。
 - 12日(月) **春の青空コンサート** 10時30分～15時30分、中央広場。近隣の中学校吹奏楽部が次々に演奏。雨天中止。
 - 18日(日)・19日(月) **太鼓であそぼう** 10時～15時、中央広場。アフリカの民族楽器の太鼓をたたいて遊ぶドラムサークル。指揮者に合わせてみんなであそぼう。参加無料。雨天時は皇太子記念館。
 - 19日(月) **虫とりをしよう** どんなところにどんな虫がいるか探しながら虫とりに挑戦しよう。10時30分、正面入口広場に集合。無料。雨天中止。
 - 25日(日) **牛乳まつり** 雪印こどもの国牧場で開く恒例の食育イベント。雨天は翌26日に順延。
 - 25日(日)・26日(月) **マキでピザを焼こう** 野外炊事場でドラム缶のかまどを使いワイルドに特製ピザを焼き上げる。10時から、10人くらいのグループで。定員は各日70人、参加費1人500円(3歳以上、入園料は別)。申し込みは往復はがきで、4月18日必着。
 - 26日(月) **紙芝居ライブ** 児童センター視聴覚室。「心をつなぐ紙芝居の会」の森内直美さんと尾花栄一さんによる公演。出し物は毎回かえて11時、13時、15時の3回。
- 6月
 - 1日(日)・2日(月) **大道芸に挑戦しよう** 5月と同じ。
 - 1日(日)・8日(日)・15日(日) **あそびの広場** 11時～15時、プール発券所前。遊びのボランティアが簡単な工作指導。
 - 2日(月)・9日(日) **虫とりをしよう** 5月と同じ。
 - 8日(日)・9日(月) **太鼓であそぼう** 5月と同じ。
 - 8日(日)・9日(月) **どうぶつマラカスをつくろう** 10時～15時、中央広場。手作りマラカスを作ってドラムサークルに参加しよう。無料。雨天中止。
 - 15日(日)・16日(月) **野外でバウムクーヘンをつくろう** 20人くらいのグループに分かれ、竹に生地を付けて回しながらマキの火であぶってつくろ。12時45分中央広場集合、15時30分ごろまで。定員は各日160人。参加費は1人300円。申し込みは往復はがきで、5月16日必着。
 - 22日(日)・23日(月) **自然スタンプビンゴ** 春まつりと同じ。
 - 23日(月) **紙芝居ライブ** 5月と同じ。
 - 29日(日)・30日(月) **軽スポーツであそぼう** 10時～15時、中央広場。竹馬、フラフープ、なわとびなど遊具の無料貸し出し。雨天中止。
 - ◇**児童センター工作教室** 10時～15時、児童センターで随時受け付け。定員50人、参加費300円。▽5月3日(金)～6日(日)こいのぼりペンダント▽19日(日)カスタネット▽6月2日(日)・9日(月)森のどうぶつ▽23日(日)羊毛のペーパーアート
 - ◆**わくわく焼き物体験** 10時30分～15時、児童センター。午前の部は開園から10時30分まで、午後の部は13時まで受け付け。各部とも1時間程度で定員は20人、参加費700円。仕上がりは2カ月後。
 - ・5月3日(金)～6日(日) **ミニこいのぼり** こどもの日の記念に卓上こいのぼりを作る。開園時より工作室で受け付け。
 - ・5月12日(日)・26日(日) **記念日ぞうがんプレート** 母の日、父の日の記念にぞうがんのお皿をプレゼントしよう!
 - ・6月16日(日)・30日(日) **葉っぱプレート** 緑の多いこの季節、焼き物で葉っぱのプレートをつくり、お部屋にかざろう。
 - こどもの国牧場の催し■ ☎045-962-0511
 - ◇**バターづくり教室** /日曜 13時、ミルクプラント2階。開園時よりミルクプラント売店で受け付け。先着12組、参加費1組500円。5月5日は中止。
 - ◇**チーズづくり教室** /日曜 14時、ミルクプラント2階。開園時よりミルクプラント売店で受け付け。先着8組、参加費1組500円。5月5日は中止。
 - ◇**乳しぼり体験** /土曜・日曜・祝日 11時、牧場牛舎前。開園時より牧場エサ売り場で整理券配布。先着50人(4歳以上)、参加無料。5月3日～6日は11時と14時の2回。雨天中止。
 - 施設の営業状況■
 - バーベキュー場・野外炊事場・キャンプ場・自然研修センター宿泊は営業。
 - ビジターセンターは土日・祝日のみオープン。
 - せせらぎは水を流しています。
 - 自転車乗り場の各種遊具、ボート、園内バス「あかポッポ号」、ミニSL太陽号、雪印こどもの国牧場のエサやり、こども動物園、ポニー乗馬などの有料施設は常時営業(ただし、園内混雑、予期せぬトラブル、園内工事などで臨時休止することがあります)。

ツバキまつりにぎわう

春の恒例行事ツバキまつりが3月23日(土)と24日(日)の2日間、椿の森と児童センターで開かれ、多くの家族連れや愛好家が訪れました。

椿の森は650種類7000本のツバキとサザンカが群生しており、日本でも有数のツバキの名所です。

ふだんからツバキの面倒をみているボランティアが満開のツバキ約50種類を選び、センターで切り花を展示しました。会場にはツバキの香りが充満し、多くのお客さまを楽しませました。

園内に植えられているツバキの挿し木をポットで販売する苗木販売は、珍しいものが販売されるということもあって今年も人気でした。なかには数個のポットを買い、両手にぶら下げて満足そうに帰る方もいました。

こども達に人気だったのは工作コーナーでした。専門のボランティアの指導で、ツバキの花をかすみ草やり



ボンなどで飾り、約10センチのコーサージュを作りました。おかあさんにコーサージュを付けて卒業式にまでもらえるよう、一生懸命作った小学生の男の子は

きばえに満足そうでした。竹細工では「はし」と「竹とんぼ」を、こどもの国でとれた竹で作りました。参加者は苦勞しながら小刀ややすりで削り、できあがったものを記念のお土産にしました。

虫とりをしよう!! 6月2日、9日

日差しも強くなり、たくさんのお虫たちが活発に活動する季節になりました。今年も6月2日(日)と9日(日)に「虫とりをしよう」を開きます。

参加費は無料です。当日の10時30分に正面入口広場に集合してから、みんなでまわって移動します。歩いて虫を探すので、野外で活動できる服装と靴

この時期よく見かけるバッタは草むらと水辺のどつちにいるかな? 自分で調べてみるのも楽しみの一つです。虫に詳しい講師の先生もお呼びしているの

で、虫とりのコツや、捕まえた虫たちの解説もしてくれれます。いろいろな虫を捕まえて、どんな先生に質問しよう。虫捕りをしているの楽しいことばかりではありません。ハチなどの危険な虫たちと遭遇することもあります。ケガなどしないよう、先生やスタッフの指示に従ってください。

参加してください。虫網とお虫たちもあれば、より楽しめます。雨天の場合は残念ながら中止となります。

最後はビクターセンターで解散になります。標本や図鑑が置いてあるので、自分でとった虫を調べることもできます。虫博士になつて家に帰ろう。

「虫とりをしよう」は秋にも開く予定です。とれる虫がどう違うのかを調べるために、秋にも来てみるのはいかがでしょう

改めて感じた命の重さ

ウサギの龍くん、すくすく

牧場さんぽ

龍くんはちよつと怖がり、抱っこが大好きな生後5カ月のウサギです。時々、動物園の入口でお客様をお迎えする仕事をしています。

全身グレーで、鼻と右手の先に白い模様があります。どこにもいる、ふつうのウサギに見える。でも実は、生後4日目にお母さんを、それから数日も

兄弟姉妹を失ったのです。ウサギは1度に2〜8匹の赤

ちゃんを産みますが、私たちが菓をのぞいたり赤ちゃんに触ったりすると、育てるのをやめてしまいます。だから本来は「そつとしておく」ということだけが、私たちにできることなのです。

お母さんが亡くなったのは北風が冷たい12月。菓には、目もあいていない親指サイズの赤ちゃん7匹が残されました。腹をすかしてクネクネ動いているのを見て、とほくにくれました。

でも、やるしかありません。小さい口に、スポイトでミルクを1滴1滴垂らすようにして飲ませました。無理に飲ませると、ミルクが肺に入って肺炎になり、死んでしまうことがあるからです。3時間おきに飲ませるため、体が冷えないよう湯たんぽと一緒に連れ歩きました。

夜は目覚ましをかけて眠い目をこすりながらミルクをあげる日が続きまし

た。それでも、赤ちゃんたちは

次々と弱っていくのです。自分の無力さを感じると同時に、何匹も育ててしまおうウサギのお母さんはすごい! と思ったものでした。

1週間後。生き残ったのは龍くんだけでした。

龍くんは、哺乳を始めて12日目には目を開け、喜ぶ私をさらに勇気付けるように体重を増やしウサギらしい姿になっていきました。そして、気づけば年の瀬という哺乳開始から22日目のこと。やわらかい小松菜の葉っぱを、もぐもぐと食べ始めたのです! これなら自分の力で生きていける!

食欲は旺盛で、みるみるうちに両手でないと持ち上げられない大きさになり、ぴんぴんと元気に跳ね回るようになりました。

初めてウサギの赤ちゃんを育ててみて、改めて命の重さを感じることができました。これからも龍くんの成長を見守りながら、たくさんの人に命の大切さを伝えていきたいと思います。

(こども動物園飼育員 小林 明日香)



各地のこどもの国 5月・6月の催し

- 北海道子どもの国(砂川市) ☎0125・53・3319
http://www.hokkaidokodomonokuni.or.jp
5月3日～5日 子どもの国フェスティバル▽6月30日 第26回アメニティ・タウンすながわマラソン大会
- 霊山(嶽?)こどもの村(福島県伊達市) ☎024・589・2211
http://kodomo-ryozen.org
5月3日、4日 霊山ジャズフェスティバル▽5日 小さなサーカス音楽隊の大パレード▽6日 ノームさんと遊ぼう▽12日 キラキラ☆オリジナルアクセ(材料費100円)▽19日、26日、6月2日 もしもしも～しボイスチューブ▽9日、23日 カホンをつくらう▽16日、30日 ぶりんとハンカチ
- 千葉こどもの国「キッズダム」(市原市) ☎0436・74・3174
http://www.kidsdom.jp
5月中の土、日、祝日 こどもプレイランド▽3日～6日 ワークショップこいのぼりづくり▽3日 鳳神ヤツルギアクションショー▽4日 歌のお姉さんとピエロゆかいなコンサート▽5日 それいけ!アンパンマンショー、ヨーヨーパフォーマンス-DAISUKE▽6日 仮面ライダーウィザードショー▽12日 母の日マグカップとキーホルダー作り▽19日 新聞ジャンケンゲーム▽26日 ドラム缶でピザを焼いて食べよう!!
- 愛宕山こどもの国(甲府市) ☎055・253・5933
http://business4.plala.or.jp/atagoing/
5月5日 愛宕山こどもフェスティバル▽19日 愛宕山ハイキングクラブ
- 富士山こどもの国(静岡県富士市) ☎0545・22・5555
http://www.kodomo.or.jp
5月6日まで GWクイズラリー、せんべい焼き体験、こいのぼりの海、こいのぼりくぐり、アルパカとのふれあいタイム、二人乗り「引き馬」▽3日～6日 大道芸を楽しもう▽3日～6日 富士山に響け!和太鼓の響演▽11日以降の土日 羊の毛刈り体験、羊毛工作▽18日、19日 お茶フェスタ▽26日 ディスクゴルフ大会▽6月中の毎日 カヌー体験▽6月中の土、日、祝日 アルパカふれあいタイム
- 愛知こどもの国(西尾市) ☎0563・62・4151
http://www3.ocn.ne.jp/~a-kodomo/
5月6日まで ミニチュアこいのぼり▽5月3日～6日 誕生5周年みどぼん祭り(春)▽8日～6月2日 小石のアート▽12日、6月1日 自然を楽しむ会～こどもの国探検隊▽4日～30日 エコレストラン▽8日、9日 謎解きこどもの国▽11日～30日 近隣小学校絵画作品展▽23日 ペンシルパルーン教室
- 岐阜県こどもの国(養老町) ☎0584・32・0501
http://www.yoro-park.com
5月11日 おし花いっぱいキーホルダーを作ろう▽18日 お話の日▽6月8日 オカリナ・ミニコンサート▽15日 ガラス彫刻体験&デコプレート作り▽22日 七夕かざりをつくらう
- びわ湖こどもの国(滋賀県高島市) ☎0740・34・1392
http://www.biwa.ne.jp/~kodomo92
5月3日 大道芸、科学で遊ぼう▽4日 ダブルダッチ体験、おはなし会、つつ風車作り▽5日 カヌー体験、きららコンサート▽6日 にこにこサッカー教室、フローティングキャンドル作り▽11日 プラスチックコップでキーホルダー作り▽12日 田植え体験、シャボン玉あそび▽18日 工作広場▽19日 まきまき竹パン作り▽25日 造形広場▽26日 船を作ろう
- 鳥取砂丘こどもの国(鳥取市) ☎0857・24・2811
http://www.kodomonokuni.gr.jp
5月1～6日 キッズウイークわいわいカーニバル▽11日、12日 母の日プレゼント・「キッズソーイング」▽18日、19日 わんぱく遊び▽25日 わくわく自然体験▽26日 キラキラ☆キッズコンサート
- 沖縄こどもの国(沖縄市) ☎098・933・4190
http://www.kodomo.city.okinawa.okinawa.jp
5月3日～6日 沖縄こどもの国フェスティバル2013、ワンダーウイーク▽5日、19日 琉球のいきものガイド▽10日 みんな集まれ! こどもの国のたまてばこ▽11日～26日 花せつげんをおくろく▽12日 動物ワンポイントガイド▽19日 インドゾウ琉花ちゃんハッピーバースデー▽24日 それいけ、あそび隊!▽5月いっぱい 沖縄の野鳥パネル展▽5月中旬～ みんなであそぼう!木のおもちゃひろば



©朝日新聞社

「緑のバトン運動」始まる

苗木を育成、参加校募集

こどもたちが育てた苗木を東日本大震災の被災地に植樹する「緑のバトン運動」が始まりました。「緑のバトン運動」に参加し、2013年度から苗木を育成する学校を募集します。こ

どもたちが育てた苗木は、1～2年後に被災地の岩手県沿岸部などに贈り、植樹します。苗木は被災地産の落葉広葉樹のミズナラ、ヤマザクラ、イタヤカエデ、ケヤキなどで、学校で購入していただきます。6月下旬～7月上旬にかけて届く予定。「緑のバトン運動」事務局から育成方法などをメールでお知らせします。

◇募集対象 幼稚園・保育園、小、中、高校
◇募集本数 2500本(13年度分。1校当たり5本以上でお申し込み下さい。応募状況に

よって調整させていただきます)があります)
◇購入方法
①現金の場合 岩手県の植業者から購入していただきます。1本400円(消費税別)
②ベルマーク利用の場合 ベルマーク預金をしている学校が対象です。1本500円(消費税別)
※いずれも代金には送料が含まれます。①、②の併用も可能です。
◇育成方法
苗木は高さ30～40センチで、直径約10センチのポットに植えられた状態で届きます。1、2カ月後に直径約15センチのポットに植え替え、そのまま育成していただきます。
◇応募方法
インターネットで朝日新聞社インフォメーション内にある「緑のバトン運動」(http://www.asahi.com/shimbun/greenhtml)のページから「参加申し込みページ」に移っていただき、必要事項をご記入のうえ、ご送信下さい。または、同

ページから参加申込書をダウンロードして、必要事項をご記入のうえ左記のあて先まで郵送、ファクスでお申し込み下さい(ベルマーク預金で購入する場合は、事務局への申し込みと併せて、ベルマーク教育助成財団にベルマーク用注文書を別途お送り下さい)。
◇応募締め切り 2013年5月17日(金) 必着
◇あて先 〒104・8011 東京都中央区築地5の3の朝日新聞社CSR推進部・緑のバトン運動事務局(ファクス03・3541・8999)
◇問い合わせ 朝日新聞社お客様オフィス03・5540・7616(受付時間月～金午前9時～午後9時、土午前9時～午後6時)。メールは green@asahi.com
主催 朝日新聞社、公益財団法人森林文化協会、公益財団法人国土緑化推進機構
後援 朝日学生新聞社
協力 公益財団法人ベルマーク教育助成財団
協賛 三菱商事

ペーから参加申込書をダウンロードして、必要事項をご記入のうえ左記のあて先まで郵送、ファクスでお申し込み下さい(ベルマーク預金で購入する場合は、事務局への申し込みと併せて、ベルマーク教育助成財団にベルマーク用注文書を別途お送り下さい)。
◇応募締め切り 2013年5月17日(金) 必着
◇あて先 〒104・8011 東京都中央区築地5の3の朝日新聞社CSR推進部・緑のバトン運動事務局(ファクス03・3541・8999)
◇問い合わせ 朝日新聞社お客様オフィス03・5540・7616(受付時間月～金午前9時～午後9時、土午前9時～午後6時)。メールは green@asahi.com
主催 朝日新聞社、公益財団法人森林文化協会、公益財団法人国土緑化推進機構
後援 朝日学生新聞社
協力 公益財団法人ベルマーク教育助成財団
協賛 三菱商事

ペーから参加申込書をダウンロードして、必要事項をご記入のうえ左記のあて先まで郵送、ファクスでお申し込み下さい(ベルマーク預金で購入する場合は、事務局への申し込みと併せて、ベルマーク教育助成財団にベルマーク用注文書を別途お送り下さい)。
◇応募締め切り 2013年5月17日(金) 必着
◇あて先 〒104・8011 東京都中央区築地5の3の朝日新聞社CSR推進部・緑のバトン運動事務局(ファクス03・3541・8999)
◇問い合わせ 朝日新聞社お客様オフィス03・5540・7616(受付時間月～金午前9時～午後9時、土午前9時～午後6時)。メールは green@asahi.com
主催 朝日新聞社、公益財団法人森林文化協会、公益財団法人国土緑化推進機構
後援 朝日学生新聞社
協力 公益財団法人ベルマーク教育助成財団
協賛 三菱商事



5月に入ると気温も上がり、庭や公園の木々に多くの昆虫を見かけるようになります。この時期になると観察会で「毛虫のような虫がいます!これ何ですか?」とよく大人の方に聞かれることがあります。背中にとげのようなものを持ち、葉の裏や枝を早足に進む6本脚の虫。答えはテントウムシの幼虫です。大人よりこどものほうが答えを知っているようです。テントウムシは幼虫と成虫で外見が大きく異なり、幼虫の姿



似ていない親子

野鳥に食べられても、苦い汁を出し、驚いて口を開けた際にこの汁を出されて驚き、捕まえる

テントウムシは1本の樹で、卵・幼虫・さなぎ・成虫と成長する過程を同時期に見ることのできる昆虫の一つです。外国では幸福を運んでくるといふ言い伝えも。親子で卵から成虫までの自然の成長アルバムさがしをしてみませんか。(プロ・ナチュラリスト) 石井 碧

からはテントウムシの特徴である背中丸は想像できません。よく知られているナナホシテントウはアブラムシを、背中に点がついてもないキイロテントウはうどんこ病菌を、点の数が28個もあるニジュウヤホシテントウはナス科の植物を食べています。このように同じテントウムシでも種類によって食べているものは様々なのです。

テントウムシは1本の樹で、卵・幼虫・さなぎ・成虫と成長する過程を同時期に見ることのできる昆虫の一つです。外国では幸福を運んでくるといふ言い伝えも。親子で卵から成虫までの自然の成長アルバムさがしをしてみませんか。(プロ・ナチュラリスト) 石井 碧

香りもいろいろ、新しくなったウエットン!

80枚入り

NEW! 期間限定!

無香料 フレッシュハーブの香り 楽園の香り オレンジの香り 無香料

アルコールタイプ ノンアルコールタイプ

お出かけにピッタリの30枚入りもよろしくね!

スマートブタ ウエットン

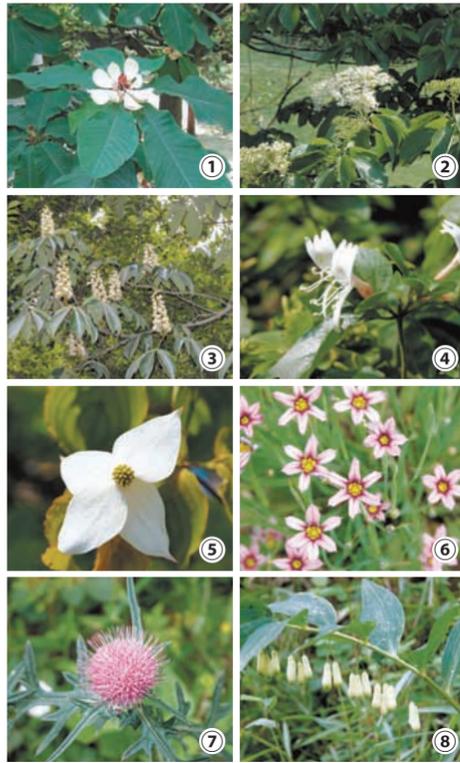
除菌 ウエットティッシュ

領域をこえ 未来へ OJI

やわらかハート nepia

開花情報

天気の良い日が続き、青葉が美しい季節となります。この時期の園内では木に咲く白い花をたくさん見つけることができます。上旬から大輪のホオノキ①写真①②(野外炊事場)、葉の上に小花を密集させるミズキ②③(外周道路)、円錐状になるトチノキ③④(緑陰広場)、中



旬ころよりエゴノキ(緑陰広場)、ガマズミ(白鳥湖周辺)、スイカズリ④⑤(外周道路)、ウツギ(児童センター周辺)、ヤマボウシ⑤⑥(ミニSL周辺)など。草花ではワセキシヨウ⑥⑦、アザミ⑦⑧、ムラサキツメクサ⑧⑨、ヒルザキツキミン⑨⑩などさまざまな色の花を道端で見つけることができ、外周道路では葉の下に白い花をつり下げるナ

ルコリ⑩⑪が目につきます。児童センター周辺では、上旬からオオデマリ⑩⑪、なんじゃもんじゃの木、下旬には白から赤へと変化するハコネウツギ⑩⑪、煙のように見えるスモークツリー⑩⑪なども見ごろを迎えます。中央広場では様々な種類のバラが植えられており、やはりこの時期が見ごろです。



野外でバウムクーヘンつくろう

6月15日(土)、16日(日)開催

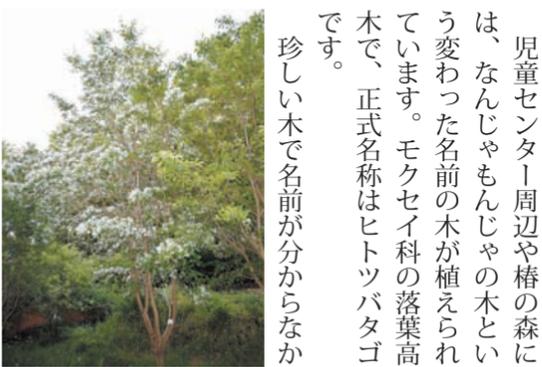
毎年秋に開催しているイベント「野外でバウムクーヘンをつくろう」が好評なため、今年も6月15日(土)、16日(日)にも開催します。20人ほどのグループに分かれて竹に生地を塗り、交代でくる回る回しながらマキの火にあぶって焼きあげます。生地が積み重なっていくとだんだん重くなり回すのも大変ですが、みんなで協力して作ればおいしさは格別で忘れないものとなるはずですよ。

時間は12時45分から15時半頃まで。会場は中央広場(雨天時は皇太子記念館)、定員各日160人。参加費一人300円(入園料別途)。

希望者は往復ハガキでご応募ください。締め切りは5月16日(木)必着。同一グループでの複数応募、書類不備は無効です。詳細はホームページをご覧ください。

自然のたより

珍名ながらも白く美しい花



児童センター周辺や椿の森には、なんじゃもんじゃの木という変わった名前の木が植えられています。モクセイ科の落葉高木で、正式名称はヒトツバタゴです。

このため「なんじゃもんじゃ」と呼ばれるようになったようですが、地方によってはヒトツバタゴ以外の木の名前としても使われている例があります。



日本では長崎県対馬や岐阜・愛知県の木曾川周辺など限られた地域にしか自生していない珍しい植物ですが、これらの地域では天然記念物として指定されているものが多くあります。例年5月上旬、プロペラのよう

こどもの国

〒227-0036 横浜市青葉区奈良町 700
☎045-961-2111 Fax045-962-1366
<http://www.kodomonokuni.org>

開園時間 9時30分～16時30分(7月、8月は17時まで)
入園は15時30分まで(7月、8月は16時まで)

休園日 毎週水曜日(水曜日が祝日の場合は開園します)、12月31日、1月1日

交通 東急田園都市線・JR横浜線「長津田駅」でこどもの国線に乗り換え7分、「こどもの国駅」下車▽小田急線「鶴川駅」下車、「こどもの国」徒歩10分、「こどもの国」下車

入園料	一般	団体		回数券 11枚つづり (6カ月有効)	年間パスポート	
		30人以上	300人以上		年間利用券	ウィークデイパス
おとな	600円	480円	360円	6,000円	10,000円	3,000円
高校生	600円	360円	290円			
中学生	200円	160円	120円	2,000円	5,000円	1,000円
小学生	200円	120円	90円			
幼児※	100円	80円	60円	1,000円	4,000円	500円

◎平日シルバー割引 満65歳以上の方の平日(土曜・日曜・国民の祝日・休日以外の日)の入園料は300円。入園券売り場で身分証明書など、ご本人の年齢が確認できるものを提示して、「平日シルバー券」をご購入ください。

◎障害者手帳・療育手帳をお持ちの方は本人と付き添い1人が半額になります。入園券売り場で手帳をご提示ください。

※幼児は3歳以上です。0～2歳は無料。

駐車場(1700台収容)	普通車	マイクロバス	大型バス
駐車料(1日1回の料金)	900円	1,100円	1,600円

◎土・日・祝日は駐車場と周辺道路が大変混雑します。電車・バスのご利用をお願いします。

■雪印こどもの国牧場 〒227-0036 横浜市青葉区奈良町 700
(雪印こどもの国牧場は、こどもの国の園内にある施設です)

ご案内 ☎045-962-0511 Fax045-962-0512
<http://www.kodomonokuni-bokujyo.co.jp>

「のびのび」「賢い子」を育てる

AERA Kids

with Kids

■定価680円(税込) ■A4判変型・148ページ ■季刊(3月、6月、9月、12月、各18日発売)

ASAHI 朝日新聞出版

春号 好評発売中

男の子、女の子の育て方!

勉強 ほめ方・叱り方 しつけ 伸ばし方 etc.

算数の苦手克服 第3弾!

文章題を解く魔法のキーワード

子育てに疲れた親がホッとする処方箋

通信教材の選び方もわかる! 学習内容のポイント付き

新学年から始める家庭学習のコツ

野菜、魚、肉——強い子どもの心と体

幅広い食で作る

新一年生はもちろん、高学年の子にも! 春からそろえたい辞典・図鑑

低学年に効果絶大! 本場に役立つ音読のワザ

通知表から見て来る わが子の長所の伸ばし方

「大人になっても役に立つ力」を育む 習い事の取り組み方

子どもの持ち物 整理・収納術

お求めは書店、ASA(朝日新聞販売所)でどうぞ。 <http://publications.asahi.com/>

未来は、ミルクの中にある。

雪印メグミルク

でも、届いたあとが大事じゃない?

生きた乳酸菌が腸に届く。

ガセリ菌のチカラで、一歩進んだおなかケア。

ガセリ菌 SP株

ビフィズス菌 SP株

ガセリは、恵。

<http://www.megumi-yg.com>